

JSCA 東京実務者研修「基礎演習編」開催報告

関東甲信越支部 JSCA 東京 研修委員会

2025 年 3 月 1 日（火）、JSCA 本部 2 階会議室にて、JSCA 東京主催の実務者研修会「基礎演習編」を開催しました。本研修会はコロナ禍により 5 年ぶりの開催となりました。

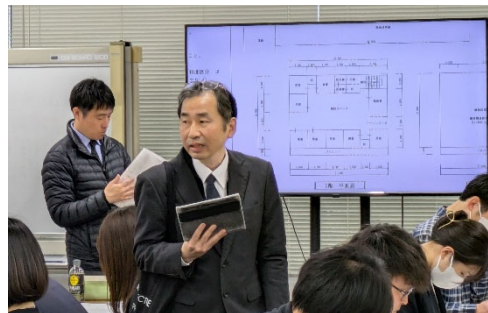
本研修は構造設計 6 ヶ月以上 6 年未満の若手構造技術者を対象とした構造計画の実務演習です。当日は参加者 29 名を 4～5 名の 6 班に分け、共同作業で課題に対する構造計画案を作成して頂きました。

演習の前半では与えられた意匠図やボーリング柱状図より、建物の構造形式、仮定荷重設定 および 基礎形式を計画し、代表的な断面の計算を行い、伏図・軸組図・部材リストにまとめる作業が行われました。後半では各班の計画案を担当者 自ら発表して頂き、参加者・研修委員からの質疑および講評が行われました。また今年度は新たな試みとして作業に取り掛かる前に、成果品がどのようなものかをイメージして頂くことを目的に 過年度の研修会における作品(実際の成果品)を設計のポイントを交えて紹介・説明を行いました。

研修後に行った懇親会(JSCA 東京の一條代表も参加頂きました)では、普段あまり交流のない同業・同世代との討論や意見交換ができ、有意義な時間になったのではないかと思います。奇しくも開催日が東日本大震災の発生日だったこともあり参加者のみならず我々委員も、構造設計に対して今一度気を引締めて取り組むことの必要性を再認識しました。最後に参加者の皆様におかれましては、長時間にわたる研修、お疲れさまでした。



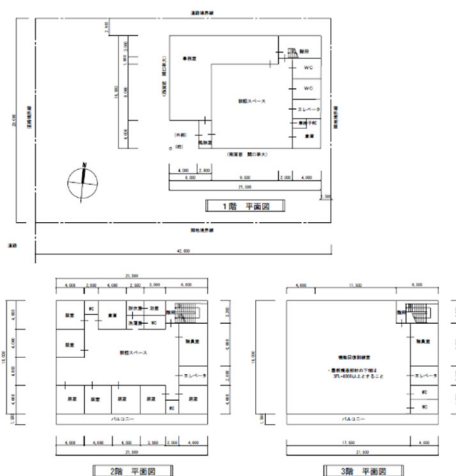
趣旨説明



課題説明



過年度作品紹介



演習課題計画図



演習状況



作品発表・講評状況